

CO2モニタリングの現状

エネルギー消費量によりCO2排出の全量の把握が可能

一方、CO2削減施策に対する削減効果の把握が不十分

道路整備・施策の影響の実態をデータに基づき把握しPDCAサイクルを確立

CO2排出量削減のためのPDCAサイクル

PLAN

CO2排出量を削減するための施策・事業の計画策定。

DO

CO2排出量を削減するための施策・事業の実施。

ACT

分析を踏まえ、CO2排出量削減のための施策・事業の見直し・改善を実施。

CHECK

CO2排出量のモニタリングを実施し、施策・事業の効果を分析。

自動車交通から排出されるCO2排出量 3つのモニタリング体制

CO2総排出量の把握

目的

全国、地域ブロック、県単位でCO2の総排出量を毎年モニタリングする。

活用イメージ

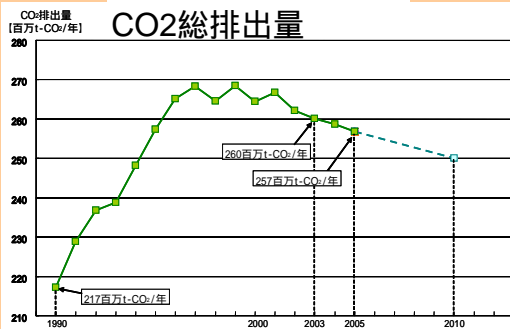
1. 京都議定書目標達計画の達成状況の把握および対応の検討
2. 都道府県別排出量の変化の公表等

使用データ

- 燃料販売量データ
- 総走行量データ など

アウトプットイメージ

CO2総排出量



混雑地域の面的なCO2排出量の把握

目的

環状道路整備、路上工事の縮減、ITSの活用等のCO2排出量変化を、混雑区域に着目して毎年モニタリングする。

活用イメージ

1. 渋滞対策等の見直し

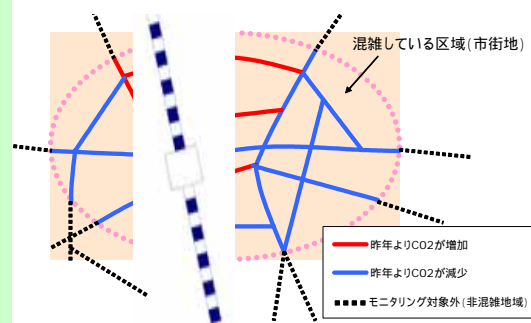
等

使用データ

- 旅行速度データ(毎年) など

アウトプットイメージ

混雑地域のCO2排出量変化



個別事業の影響把握

目的

新規バイパスの供用、交差点改良、エコドライブの推進などの個別事業について、事前事後を比較して、その影響をモニタリングする。

活用イメージ

1. 道路整備がCO2排出量に及ぼす影響の2面性のチェック
2. エコドライブによるCO2排出削減効果の定量的把握

等

使用データ

- 旅行速度データ(事前・事後)
- 交通量データ(事前・事後) など

アウトプットイメージ

事前・事後CO2変化量



デジタルタコグラフ

CO2排出量モニタリングの全体イメージ

